

暮らしに役立つ確かな情報をお知らせ

上手な暮らし塾

自治会

地域を元気に！あなたの町の自治会 〜西坂地区連合自治会〜

地域を良くするため、さまざまな活動をしている自治会。地域のみならずが安心して暮らせるように、災害に備える取り組みに力を入れている自治会もあります。

西坂地区連合自治会では、地域のさまざまな団体と連携して「防災協議会」を立ち上げ、いざという時に地域住民同士で協力し合えるよう防災・防犯活動に積極的に取り組んでいます。菊野寛史連合自治会長に伺いました。

―防災協議会が立ち上がったきっかけは何ですか？

東日本大震災の報道を見て、防災組織の立ち上げと防災訓練の必要性を痛感しました。特に、西坂地区は斜面地も多く、災害時の避難が非常に困難な地域であるからこそ、協体制をしっかりと整えておかななくてはならないと思いました。

―どのような取り組みをしていますか？

地域が一丸となって防災マップや子ども110番の家マップ、はきこえあいマップを作成しました。また、自治会を身近に感じてもらうよう、小学

校便りの中で自治会の活動を紹介してもらっています。

防災訓練にも力を入れており、実際に担架に人を乗せて階段や坂道の多い避難経路を歩いてみたり、放水訓練や消火器の訓練をしています。

また、楽しみながら防災への関心が高まるよう、小学校の運動会の競技に「担架リレー」を取り入れました。



防災の取り組みには、普段からの地域のつながりが非常に重要です。西坂地区では、ソフトボール大会、餅つき大会、食事会など、多くの行事を通じて、世代を超えて親睦を深める活動にも力を入れています。

地域の皆さんが自治会活動に参加・協力することで、住みよいまちづくりの輪が広がっていきます。あなたも、できることから参加してみてくださいいかがでしょうか。

問い合わせ

自治振興課 ☎829・1134

消費者

貴金属を安く買い取る業者に注意！ 〜フリーリング・オフができます〜



ある日、Aさんのお宅に「不要な靴はありませんか。私たちが買取ります」と電話がかかってきました。Aさんは、少しでもお金になるならいいかなと思いい、業者に訪問してもらったことにしました。Aさんが不要な靴を20足出すと、3000円で買取取ってもらうことになりました。

その後業者は「不要な貴金属はありませんか」と聞いてきました。あまりにもしつこく聞かれたため、Aさんは言われるがまま、指輪やネックレスの貴金属を見せました。すると、業者は貴金属8点を合計3万7千円で買い取る言い出しました。業者の口調の強さに断れなくなったAさんは、そのまま、代金を受け取って書類に署名してしまいました。

業者が帰った後、落ち着いて考えたAさんは、とても後悔し、消費者センターに相談しました。これは「訪問購入」のトラブル事例

です。靴や洋服を買い取ると言って訪問してきた業者に、貴金属を安値で買い取られてしまったという相談が寄せられています。

訪問購入についてもフリーリング・オフ制度が適用されます。書面を受け取った日を含めて8日以内であれば、無条件に取り戻すことができます。ただし、フリーリング・オフが適用されない品物がありますので注意してください。また、契約をしたとしても商品その場で引き渡す必要はありません。渡した品が転売されて戻ってこなかった事例もあります。その場合、損害の算定が困難です。慎重に考えてから渡しましょう。

Aさんはフリーリング・オフの結果、売った品物を返してもらうことができましたが、売りたいくない場合はぎゅぱりと断ることが大切です。困ったことがあれば、消費者センターに相談してください。

■ご相談は消費者センター（メルカフさまち4階、相談専用☎829・1234）へお気軽にご相談ください。受け付けは午前10時〜午後5時です。12月28日（月）〜1月4日（月）、月曜日は休業（祝日の場合、直後の平日）。